

## なごみレター

### <平成30年第4回定例会議会報告>

(9月6日～20日)



中野 和美

### <平成29年度 一般会計・各特別会計 決算審査特別委員会>

一般会計 歳入47億2,368万1千円—歳出44億9,068万9千円

＝差引金額2億3,299万2千円

町税の内訳

固定資産税	軽自動車税	町たばこ税	入湯税	町民税	合計
51,478 (45.1%)	3,823 (3.4%)	6,386 (5.6%)	3,404 (3.0%)	48,919 (42.9%)	114,009 (100%)

(万円)

◎町長へ7件の総括質疑がありました。原案認定

### <社会文教常任委員会所管事務調査> (8月24日)

- 学校の現況について  
いじめや不登校の状況・教職員の時間外勤務状況や対処方法  
英語授業の様子と取り組み方
- 中学校の空調設備を視察（音楽室など）

### <社会文教常任委員会付託案件審査> 原案可決

- 30年度一般会計補正予算  
…民生費・衛生費は返還金・教育費は時間外手当不足分の補正  
病児保育園開園の遅れに対する意見・討論
- 30年度国民健康保険特別会計補正予算  
…退職者医療制度の差額返還
- 30年度介護保険特別会計補正予算  
…ケアマネジメント事業委託料の増  
諸支出金は実績に基づく償還金

## <一般質問>

### ①再生可能エネルギー等の設備導入に関する支援について

#### 質問

資源エネルギー庁では、いろいろな再生可能エネルギー導入制度の募集があります。行政が関わっていかないと、利用出来ないものたくさんあります。

特にバイオマスを利用するエネルギーに関しては、県内多くの市町村で設備導入支援の用意があります。

田上町での個人又は法人に対する支援制度の現状とこれからの方向性をお聞かせください。

#### 町長

残念ながら田上町においては、町独自の再生可能エネルギー設備の導入支援制度はありません。

再生可能エネルギーに対する取り組みは、これから本当に大事な事だと認識しています。

町が窓口になることも、将来的には必要。今後の研究課題とさせていただきたい。

### ②小中学校の二学期制について

#### 質問

所管事務調査にて話にあがりました二学期制。メリット・デメリットをふまえ、教育現場と子供達の為に、何が大切で、何を優先するべきなのか。

又、このまま部活動の先生に時間外労働の負担を掛けるままでよいのか。コーチなど考えられないか。

他市町村の事例を参考に検討していただきたい。

#### 教育長

二学期制にはメリット・デメリットがあることを充分承知していますが、現時点では二学期制への移行は考えておりません。

今後もいろいろな意見を参考とさせて頂きたいと思っています。

※特別会計決算・一部事務組合・総務産経常任委員会等、他の詳細につきましては、「議会だより」をご覧頂きたくお願い申し上げます。

<平成30年 第5回臨時会 議会報告> (10月23日)  
(社会文教常任委員会 付託案件審査)

・田上町一般会計補正予算 教育費

田上小・羽生田小・田上中学校への空調設備設置工事の計工事  
委託料分12,626千円を追加

⇒**来年の夏までに田上町内の各学校に空調設備を設置予定**  
今秋の国会審議にて、1/3が交付税参入決定見込

<議員全員協議会> (10月23日)

「防災行政無線について」(7割が交付税参入)

今迄の協議の流れ

8月10日 概算230,000千円

親局設備・子局設備39カ所・個別受信機200個

⇒豪雨時に防災スピーカーの音が聞こえない。  
耳の不自由な方への対応。  
防災ラジオ・MCA・IP無線も含めた比較検討要請。  
イニシャルコスト・ランニングコスト比較検討。  
他市町村導入後の経過観察要請。  
Jアラート含め防災無線から発生音の心への影響懸念。

9月10日 概算230,000千円

親局設備・子局設備39カ所・個別受信機200個

⇒防災行政無線・防災ラジオ・MCA・IP無線・ポケベルに  
ついて、メリット・デメリット、機能性・確実性・運用性・  
多面性・コストについて比較検討。導入市町村の具体的現状  
資料を要請。耳の不自由な方への対応再確認要請。

10月23日 概算282,600千円(実質負担額84,780千円)

親局設備・子局設備10カ所・個別受信機4,000個

⇒A~Fの6案の中からB案が提案される。  
・県内22市町村の整備状況及び課題・問題点報告。  
・**個別受信機は全戸へ貸与**する。  
・子局は必要性を考慮して設置する。10局程度。  
・電波が届きにくい個別受信機には野外アンテナ設置も考え  
られる。  
・**耳の不自由な方へは文字表示装置を別途貸与。**

【個別受信機の詳細】

大きさ おおむね幅22cm×高さ15cm×奥行6cm

重 さ 約1kg。(据置又は壁掛け)

電 源 ACアダプターまたは乾電池(単1~単3どれも可)

停電時保証時間 単1アルカリ電池で144時間以上

《主な機能》

・グループ放送機能

(一斉放送の他、地区ごと、学区ごとに分けても放送可能)

・録音機能

(放送内容は戸別受信機内に録音される。電源を切っても保持。  
録音可能時間最大60分。録音件数最大120件。再生可能。)

・照明機能

(停電時には照明用LDEが自動的に点灯。手動点灯可。)

《電池内蔵必須》

・受信確認機能 (電波の受信状態をLEDランプで確認。)

・文字表示装置(オプション)

(耳の不自由な方の為には文字表示装置が接続可能)

※戸別受信機一式は町外転出時には返還をお願いするものです。

◎防災行政無線については最終的に十分に資料提出もあり、検  
討・協議され、**10月23日の内容を基本として進めて参ります。**

<第22回交流会館等建設調査特別委員会> (10月23日)

「あじさいロードについて」 都市整備事業

・予定地現地確認・歩行者帯・サイン(矢印看板)・案内板の  
位置確認・当初買収の予定地は白紙へ  
⇒サインの個数見直し、案内板の一つは道の駅内に設置検討、  
経路への疑問、塗装方法への疑問提示

◎検討課題が残るあじさいロードですが、**十分に協議し、町民  
にとって、納得のいくものにしていかなければと考えています。**

田上町吉田新田丁245-5 TEL090-7235-0773

中野 和美